



# CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 越田和徹充  
幹事 小澤 啓一  
SAA 鈴木 雅之  
会報小委員 遠藤 洵

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473  
○例会場 ホテルミドリ E-mail:info@iwakinakoso-rc.jp

第 2862 回 例会 令和 3 年 6 月 23 日 (水・曇)

2020 - 21 年国際ロータリーのテーマ  
ロータリーは機会の扉を開く

## クラブフォーラム (委員会活動報告)

### ◎会長挨拶—越田和徹充会長



皆さん、こんにちは。本日の例会は久しぶりに全員参加の例会で会員の皆様の元気な姿を拝見することが出来て大変嬉しく思っております。早いもので私の年度も今日と来週を残すだけとなってしまいました。しかし、

コロナ問題と重なり今年に入ってから全くロータリー活動が出来ずに名前だけのロータリーだった気がします。これもすべて私の不徳の致すところで会員の皆様には深くお詫び申し上げます。また、約半世紀振りに開催される東京オリンピックまで、1カ月となってしまいました。コロナが拡大している中での開催には大変心配しております。そして疑問も持っています。組織委員会は十分なまん延防止措置をとっての開催と言っておりますが、どこまで防止が出来るのか心配です。出来れば会員の皆様には五輪会場へは近づかないようにお願いします。最後に事務局の金成仁子さんのお母様の訃報が入っております。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。私からは以上です。

### ◎幹事報告—小澤啓一幹事



・米山奨学会及びロータリー日本事務局、国際ロータリー、会津分区ガバナー事務所より資料が届いております。

・ロータリーリーダーシップ研究会の開催案内が来ています。回覧致します。  
・コロナ感染拡大によるスリランカ学友会へのご協

### ロータリーソング 我等の生業

—今月はロータリー  
親睦活動月間です—

4つのテスト  
鈴木 雅之 会員



力のお願ひも届いております。後程理事会で検討致します。

・ロータリーの友事務局からロータリー日本 100 年史が 1 セット 6,600 円で販売中と案内が来ています。1 セットはクラブに来ますが欲しい方は先着順のようですので私の方へ連絡を下さい。

・来週は最終例会ですので通常例会で行います。只し食事は無しです。全会員が例会場に集合する形で行いたいと思います。詳細は回覧でご覧下さい。その中に誕生日と出席奨励賞がハイブリット例会が続きお渡し出来ておりませんので、今週と来週でお渡ししたいと思います。スマイルも用意致しますので宜しくお願いします。

・本日例会終了後に臨時理事会を開きたいと思しますので理事者の方は宜しくお願いします。

### ◎各委員会報告

#### ◇出席委員会—川口登志雄会員

高萩委員長に変わり私の方からご案内させていただきます。昨年 12 月まで予定通りお渡し致しました。今年になり 1 月から 6 月までの方で対象者に奨励賞をご用意しましたのでスマイルをご利用しお持ち帰り下さい。



◇スマイルボックス委員会—蛭田 剛会員  
・越田和会長、星副会長、嵐会長エレクト。鈴木 (秀)、白井、蛭田、木幡、渡邊公平パストガバナー、鈴木 (修)、各会員よりご利用いただいております。  
・先程の出席奨励賞もご利用いただいております。吉野、林、鈴木 (雅)、柴山、大平、越田和会長、飯村、齊藤各会員

◇親睦活動委員会—木村博昌小委員長  
親睦活動委員会より誕生日の記念品贈呈をしたいと思っております。1 月 4 月には行いましたので、2 月、3 月、5 月、6 月誕生日の方名前を呼びますので前の方へどうぞ。

### ◎クラブフォーラム (年間活動報告)



#### 年間報告 越田和徹充会長

今年度の始めに 8 つの会長方針を定めました。①会員増強に努める。②例会を活性化させ重要な活動の場とする。③社会奉仕の為、これからのロータリアンを育てる為インターアクトクラブにさらなる協力をする。④地域社会に対してあらゆる貢献をしクラブとしての認知度を高める。⑤クラブ会員全員の卓話の実施。⑥クラブ会員、経費等の見直しの検討。⑦ロータリー財団、米山奨学会への寄付地区目標の達成への協力。⑧会員が喜んで出席出来る様な楽しい例会にし出席向上に努める。以上を定めましたがコロナ問題で約半年間活動が出来ず目標を達成することが出来ませんでした。皆様には深くお詫び申し上げます。その中で次年度嵐年度でもクラブ会員の卓話を引き続き実施していただくことになり御礼申し上げます。

#### ☆SAA 鈴木 雅之 SAA

本年度は、世界的に収まる気配がなくまん延する新型コロナウイルス感染症の影響を受けての活動となりました。緊急事態宣言及び第 2 波、第 3 波により休会も多くありましたがウェブ会議を活用したハイブリット例会の実現が出来ました。

#### ☆クラブ奉仕第一委員会 嵐 繁雄委員長

本年度の R I テーマである「ロータリーは機会の扉を開く」を念頭に新型コロナに屈せず、積極的に地域社会に貢献出来るロータリークラブ運営に努めて来ました。

#### ☆職業分類委員会 木幡 智清副委員長

会員増強委員会と連絡を取り、推薦された会員候補を職業分類表により分類し理事会へ報告致しました。

#### ☆会員選考増強委員会 高萩 勝利副委員長

当クラブ全会員に会員増強に努めていただきました。

#### ☆ロータリー情報・戦略計画委員会

木幡 智清小委員長  
新型コロナ感染拡大防止による通常例会のリスク、

また各種会合大会の延期中止によりロータリーへの理解を深める場が少なくなり情報提供が不十分でした。

#### ☆クラブ奉仕第二委員会 星 行夫委員長

国際ロータリーのテーマである「ロータリーは機会の扉を開く」を基本理念に各委員会は活動計画を立案し活動を開始しましたが後半は新型コロナ感染防止対策の為活動が制限され目標達成は出来ませんでした。

#### ☆出席委員会 高萩 勝利小委員長

活動方針通りに例会を始めましたが途中から休会やハイブリット例会になり出席状況を把握出来なくなりました。

#### ☆プログラム委員会 鈴木修一郎小委員長

ロータリー活動において最も重要な例会を年間プログラムを作成し月毎に調整しながら運営しました。

#### ☆クラブ会報委員会 遠藤 洵小委員長

例会ごとに写真撮影や録音などの記録を行い、会報にまとめ次の例会に配付致しました。

#### ☆雑誌広報委員会 木村 義英小委員長

本年度は新型コロナの制約が大きかったですが、勿来ロータリークラブの活動は新聞等でしばしば紹介されております。また、英語版も和訳し紹介致しました。

#### ☆スマイルボックス委員会 蛭田 剛委員

令和 2 年 7 月 1 日から令和 3 年 1 月 6 日まで食事有りのスマイルボックスを行いました。2 月は休会、3 月は食事無し例会は 12 時 45 分からハイブリット会議でスマイルは無くなりました。残念ながら目標金額は達成することは出来ませんでした。

#### ☆親睦活動委員会 木村 博昌小委員長

会員相互の親睦をより強めコミュニケーションの向上を図り、会員・家族の皆様楽しく出席できる活動を目指して参りましたが、新型コロナの全国的な感染にともない中止した活動もありました。その中でもクリスマス家族例会はやまたまやさんのご協力で開催することが出来参加されたご家族と楽しく交流が出来ました。

#### ☆職業奉仕委員会 鈴木 雅之副委員長

地域の企業を訪問し他の業種への理解を深めることが出来ました。10 月 14 日 I G C C 発電所を見学し最新の石炭ガス化複合設備を見学しました。

#### ☆社会奉仕委員会 久野 裕紀委員長

新型コロナの感染拡大防止の為大きな活動は出来ず、主な活動は猪苗代湖の水草回収、植田駅前の清掃活動を皆様のご協力で行いました。

#### ☆環境保全委員会 蛭田 剛副委員長

市民総ぐるみ運動、水草除去作業、県市事業等が中止となりましたが植田駅前清掃は感染防止対策をとって行いました。

出席状況 正会員数 44 名